

NO. 169

泉南走ろう会

先鋒社
泉南スポーツ
0724 (83) 4653

ウルトラマラソンに

応援参加して思うこと

会長 透 健三

先日の和歌山より高野山まで折返レ
ーロギロウルトラマラソンよく頑張りました。
お疲れさん、御苦労様。

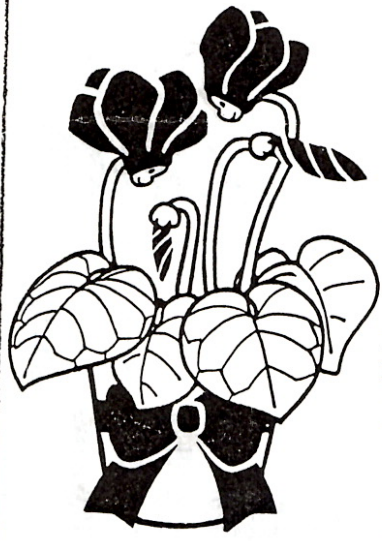
泉南走ろう会より八人もの参加。主催者
の方に八人参加させ頂いておりますと御礼を
のべようとすると、逆に主催者より「それは
たくさん参加有難とうございます」と礼をのべ
られました。

さて、完走された方、撤退された方、いろいろ
ではあります。フルマラソンの棄権と同じよ
うですが、撤退でも放棄でもありません。なぜ
ならば自分はまだまだ走れるものだが、時間
規制が余り厳しく止むべく撤退です。如何にも
残念です。参加された方で完走、撤退、悲喜交
雑ですが、一様に楽しかったとの感想です。来年
または別なウルトラに皆さんがあの頑張りで
下さい。

私は昨年、北米大陸横断トランスアメリカ
ストレーズのテレビを見ておりました。そして

私はあの人達の話しを聞いてこの感想をメモ
しておりました。ウルトラとは、ええなもふと
大いに感動しました。それで、それぞれ人の話
しした事をすべて見ます。しかし、何しろテレ
ビですから余りしりりメモ出来ていませんでした
から意味不明のところもあると思います。が、
△走る前、自分と、走った後の自分と全く違う
自分自身の無限の可能性を発見した、ええな
自分もあつたんだと、驚きや感動した。
△自分で何かをやったという事を証明した、自分
に自信をとりもどした。
△何かを成し遂げるといふ自信、心が人間には必要
自信と勇気。

△人生には一つの区切、誰もがこの大会に特別な思
いをもつて来ている。成し遂げることか、大事をあ
ウルトラマラソンとは、こうであると感じました。
私は高野山ウルトラマラソンを応援参加し、また
皆さんの話しを聞き、ストレーズを思い出し、いかに
も會員の皆様には健康に充分注意し頑張
って頂きたいとウルトラマラソン応援参加の思いと
します。



◆高野山ウルトラマラソン挫折感◆

堀池 一夫

本当は、もっと納得のいくトレーニングを積んで参加したかったが、
時間だけが過ぎ、「高野山ウルトラマラソン」のスタートの日をむ
かえた。午前五時スタート前に記念撮影があり、これからの「OK
M」のレースをどこまで膝がもつか暗い気持ちで走りはじめた。まだ和
歌山市内は眠りから覚めておらず、街灯だけが寂しく歩道を照らして
いた。時々人に出会うと、この夜中に走っている連中は何物か、と怪
訝な顔をしていた。少し空気が冷たく感じたがマラソンには絶対の気
温だった。最初のペースは少し早いかな、と思ったが膝も異常なく快
調な足音だった。和歌山インターチェンジ付近を通り過ぎ長い直線道
路に入ると空が白み始め爽快な気分だった。しかし、やはり左膝の外
側を悪魔の爪が触りだしたかのように、痛みが徐々にこりこりはじめた
桃山町ぐらいいまで栗野原さんと平井さんの背中が見えていたが、その
うち見えなくなり、あとは一人旅となった。全くの初めての道だった
が「高野山」の標識があつて助かった。黒川峠のASでは、やっとた
どり着いたという程膝にかなりの痛みがでていた。そしてASをスタ
ート直後今までに経験がないような筋肉の痛みが襲った。それはふく
らはぎ、ふと股が同時に連撃一歩手前まで収縮した。もうこんな
ればまともに走れない。やはりトレーニング不足がたたったのだろ
う。しかし、まだこんなところでリタイアするわけにはいかない。両
足を自分流にマッサージをして連撃が起らないように祈る(高野
山だから仏さんかな)。それから連撃の恐れはなくなったが自分でも
信じられない格好でトポトポと走った(歩きと同じ)。何KM進んだ
かわからないが、目の前に急坂が立ち塞がった。ここでキアアップ。
私の「高野山ウルトラマラソン」は終わった。でも後悔はしていない。
原因ははっきりしている。トレーニング不足の一語である。いつ完走
できるかわからないが、これからもチャレンギ精神を失わず走りたい。



伊良湖トライアスロン大会に参加して 岡田 盛助

トライアスロンを本格的にやろうと思ひ練習を初めたのが3年前。最初は自転車もなくママチャリで始め今回の伊良湖大会で4レース目。練習は、やれるなりにやっていたが、レースへはなかなか参加出来ないので現状である。これは、レースでの募集人員が少なく、多くて100名程度しか。実績優先の為書類選考でたのむことが多いからである。しかし今年も昨年に続いて抽選に当り参加することが出来た。本人思うに昨年の実績が認められたのか？

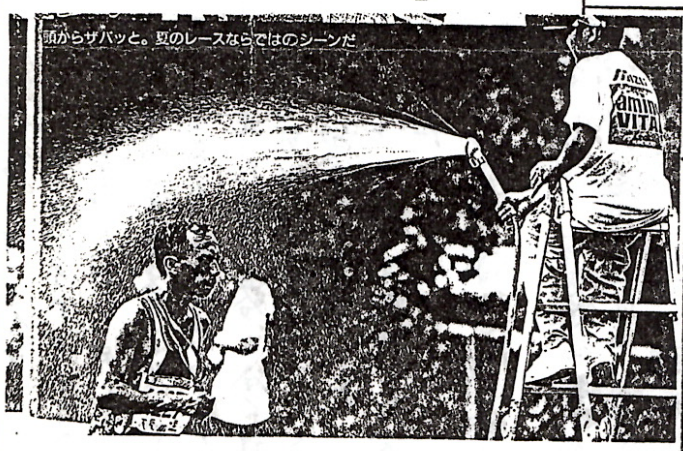
トライアスロンとは、水泳、自転車、ランの3種目を一度に行なう楽しめる競技。既述は大会により色々あるが、最大はアイアンマンと言われる大会で、スイム3.9km バイク180km ラン42.195kmで日本では7月に開催されるびわ湖大会。世界ではハワイアイアンマン大会がある中、私が参加したのは、ミドルと言われるスイム2km バイク55km ラン20kmの大会。これは、最終目標であるびわ湖大会への足掛かりとしての本根。来年こそは抽選に当りたいのである。

伊良湖大会の特長として、スイムは、海が伊勢湾にありあまり美しくない。バイクコースは、渥美半島の松林に囲まれた畑の中の一周コース。坂はないが、直角に曲るコーナーが多い。ランは、伊良湖岬を通る標高90mの急な坂が5km 残り5kmは、平坦な美しい海岸線を往復するコースとなる。さて一番が、大会前夜に行なう、はなび大会。これは、打上げの真近くで見られる。しかし、首がぼろぼろなること確実。



コース
一(神鍋高原マラソンについて)
下記の写真はランナーズ十一月号に掲載された。泉南走ろう会の水戸加、ゼン、ヤコブ、坂池さんです。
いやあー暑いよ、なごり汗走、感動しましたねえ、皆さん拍手を送りましょう。

第16回兵庫神鍋高原マラソン全国大会
8月27日(日)兵庫県城崎郡日高町



頭からザバット。夏のレースならではのシーンだ

お知らせ
一 例会日 十月二十日(午前九時) 新嘉穂河神社前広場
二 コース A 班 少し長い距離 B 班 少し短い距離
三 走りながら距離を測る。何処かでマシーンの音が鳴る。そして来年のラン大会の準備。例会に出席して下さい。

兵庫神鍋高原マラソン		
8月27日 日高町(兵庫)		
天候:晴れ 気温:29°C		
ハーフ/女子29歳以下 @27人		
1	山口 芳枝	大阪府茨木 1'32'51"
2	松村 美紀	大阪府地区 1'39'32"
3	山根 あり	こまろ池 1'48'18"
4	奥田 美穂	日高郡船場 1'48'45"
5	渡辺 香織	神戸市兵庫 1'50'25"
ハーフ/女子30歳代 @27人		
1	大谷 紗子	大田区立命 1'24'45"
2	堀川 裕子	河内長野 1'28'51"
3	野村加代子	大阪府池田 1'29'11"
ハーフ/女子40歳代 @28人		
1	矢野 夏子	アラスカ 1'33'50"
2	大塚 明子	玉串ランナー 1'34'45"
3	山本 麗子	国造人C 1'42'16"
4	飯尾あけみ	京都府伏見 1'42'44"
5	林 幹子	香蓮寺日蓮 1'43'46"
ハーフ/女子50歳以上 @18人		
1	巴坂美津子	プリキマン 1'41'12"
2	原山千恵子	東北緑地S 1'43'18"
3	徳山 早苗	泉南走ろう 1'44'03"
4	矢野 悦子	もんのんく 1'49'22"
5	坂谷 悦子	河内長野 1'50'58"

二、左記の記事は、永まらなランナーズ十一月号に掲載されました。泉南走ろう会の常勝の人徳ひささんです。三位入賞おめでとうございます。皆さん拍手を送りましょう。



十一月二十三日一庫ダム周遊マラソン大会に参加。自分は午前八時に阪急梅田宝塚線改札口に御参集下さい。終りから例るところで盛大な打上げがあります。ハーフ切身、納豆、トリの唐揚げ、研ズリ、ニラレバ、湯豆腐色まね。会費有金全額。だお果しみにして下さい。(後の声、入るもの、なんぼ食べておくれ、大まなこ、というな)